

申込手続きのご案内

「介護の日本語」教師養成コースは
インターネットでのみお申込みを受け付けています！

下記の注意事項を必ずお読みの上、お申込みください。ご不明な点がございましたら、
日本語教師養成講座にメール(nihongo@mail.o-hara.ac.jp)でお問い合わせください。

URL

<https://www.o-hara.jp/lp/1400/>



本講座は、日本語教師の資格を有する方を
対象としております。

※申込受付期間は2022年12月1日～2023年1月31日となります。

※受講料のお支払方法はクレジットカード、コンビニ決済、銀行振込、教育ローンからお選びいただけます。

注意事項

- 定員になり次第申込みを締め切らせていただきます。また現在開講中または将来開講予定のコース・クラスにつき、やむを得ず変更または中止する場合がございます。
- 大原グループの講座(通学・通信)に初めてお申込みの方は、受講料の他に入学金6,000円(税込)が必要です。(入学金不要の記載がある講座を除きます。)
- 入学金を既にお支払済みの方(入学金免除の方を含みます。)は、大原登録番号(受講証記載の8桁の番号)のご入力が必要となります。
- 本パンフレットに掲載の受講料等における消費税は、税率10%で計算されています(2022年12月1日現在)。(今後の消費税率の変更等を理由に受講料等を改定する場合があります。)

大原受講生割引3%OFF

過去に大原講座(一般価格20,000円以上のものに限ります。)を受講された方(※1)が、新たに大原講座(割引対象コースに限ります。)をお申込みいただく場合に、受講料が3%割引(※2)になる制度です。

※1. 専門課程、集中資格取得コースを除きます。複数商品の合計金額ではなく、商品単体で一般価格20,000円以上の受講が必要となります。
インターネット申込みの場合、2014年4月1日以降の受講履歴(今回のお申込日とその前日の受講履歴を除きます)から割引適用の可否を判断し、割引いたします。

※2. 割引後の受講料は100円未満切り捨てとなります。

大原受講生割引
3%OFF

割引制度のご利用について

※キャンペーン価格および他の割引制度・特典との併用はできません。一般価格からの割引となります。
※割引の適用にあたっては、インターネット申込みの際に、大原登録番号(受講証記載の8桁の番号)のご入力が必要となります。お手元にご用意のうえお申込みください。
※各種割引制度・特典は、お申込み後の適用はできません。
※各種割引制度・特典の内容は、予告なしに変更する場合がありますので、予めご了承ください。

【割引対象コース】 大原講座(通信・通学) ※専門課程、集中資格取得コースを除きます。

私たちは「介護の日本語」教師養成コースを応援します！

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、一般財団法人CHIKYUJIN、医療法人輝栄会、医療法人敬歯会、株式会社アライブメディア、株式会社学研ココファン、株式会社ツクイ、社会医療法人青洲会、社会福祉法人明日栄会、社会福祉法人さつき会、社会福祉法人初穂会、セコム医療システム株式会社、一般社団法人ワムタウン推進本部、株式会社メディカルサービス、株式会社愛誠会

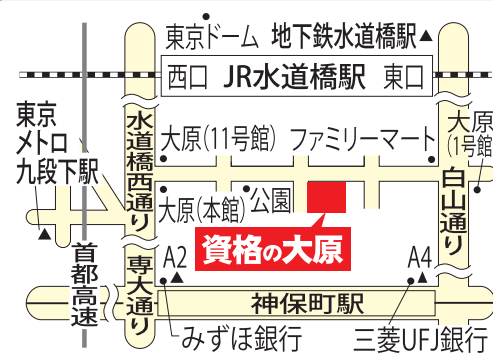
総合受付のご案内

資格の大原 東京水道橋校

〒101-0065 東京都千代田区西神田2-2-10

TEL.03-6261-7717

JR「水道橋駅」・地下鉄「神保町駅」より徒歩5分
東京メトロ東西線「九段下駅」より徒歩8分



資格の大原 就職の大原

2023年2月入学版

「介護の日本語」教師

Webライブで全国どこからでも参加！

申込期限 2023年1月31日

定員制

先着順

教室通学(東京水道橋校) 12名

Webライブ(Zoom) 20名



本講座は、日本語教師の資格を有する方を対象としております。

介護業務に従事しようとする外国人に、誰が「介護の日本語」を教えるのか、「介護」の何を教えるのか？ どうやって教えるのか？
その答えのひとつが、「介護の日本語」教師養成コースです。

大原の専門学校での「介護の日本語」コース開講実績を踏まえた教育方法が全て学習できます。

この分野の先駆的研究者である三橋麻子先生と丸山真貴子先生著の「はじめて学ぶ介護の日本語」シリーズの教材を使用した教育ノウハウが凝縮されていますので、介護の知識がゼロの方も「介護の日本語」を教えることができるようになります。

日本語教師としての専門性を身につけたい方に「介護の日本語」教師養成コースをお勧めします。

「介護の日本語」教師養成コース

掲載内容の有効期限:2023年1月31日
掲載内容は改良のため、事前の予告なしに変更する場合があります。
※本パンフレットに掲載の受講料等における消費税は、税率10%で計算されています(2022年12月1日現在)。(今後の消費税率の変更等を理由に受講料等を改定する場合があります。)

オンライン講座説明会開催！ 要予約

【ライブ配信】 12/7(水) 19:00~20:00

「介護の日本語」教師養成コースのカリキュラムや授業内容について、担当講師がご説明します。「介護の日本語」について興味のある方は、お気軽にご参加ください。

ご予約はこちらから
(予約期限:12/6(火)19:00)

https://www.o-hara.jp/event/form?id=27193&page_type=course



※You Tubeでも講座説明動画をご覧いただけます。

【配信期間:2022.12/1~2023.1/31】
<https://www.youtube.com/playlist?list=PL-73NxVQGTl9H1XDvynEI1EzuvY2mb40>



Webライブで全国どこからでも参加できます！

「介護の日本語」教師養成コース

「介護の日本語」教師養成コースでは、介護の日本語教師に必要な知識(理論)と教え方(実践)を学びます。

理論編では介護の日本語を教えるために必要な知識を習得し、実践編では具体的な教え方をグループワークを通し考え、学びます。

こんな方にオススメ

- 日本語教師としてワンランクアップしたスキルを身につけたい方
- 介護職をめざす留学生に日本語を教えている方



大原学園出身 陳 伊萍さん(台湾)

●講義日程・カリキュラム [教室通学(東京水道橋校)／Webライブ(Zoom)共通]

日程	午前：9:50～13:00	午後：13:50～17:00
2/5(日)	初日は午後(13:50)からとなります。	① 「介護の日本語」教育の流れと対象者①
2/12(日)	② 「介護の日本語」教育の流れと対象者②	③ 専門日本語教育としての「介護の日本語」
2/19(日)	④ 介護のことば①	⑤ 介護のことば②
2/26(日)	⑥ 介護の専門知識①	⑦ 介護の専門知識②
3/5(日)	⑧ 介護のコミュニケーション①	⑨ 介護のコミュニケーション②
3/12(日)	⑩ 介護のコミュニケーション③	⑪ 日本の生活知識
3/19(日)	⑫ 介護福祉士国家試験対策／コースデザイン	⑬ コースデザイン

●受講料……教室通学 (消費税10%込) **86,500円**
Webライブ
※大原グループの講座(通学・通信)に初めてお申込みの方は、受講料の他に入学金6,000円(税込)が必要です。

●申込期間……2022.12/1(木)～2023.1/31(火)

●対象者……日本語教師の資格を有する方

●使用教材……○大原オリジナルテキスト(全3冊)
○『はじめて学ぶ介護の日本語 基本のことば』
(株式会社スリーエーネットワーク)
○『はじめて学ぶ介護の日本語 基本の知識』
(株式会社スリーエーネットワーク)
○『はじめて学ぶ介護の日本語
生活知識とコミュニケーション』
(株式会社スリーエーネットワーク)

受講料に含まれています。



●定員……教室通学(東京水道橋校) **12名**
Webライブ(Zoom) **20名**

・定員になり次第、お申込みを締め切らせていただきます。
・教室通学の申込人数が3名以下の場合、受講形態をWebライブに変更していただく場合がございます。

●修了要件……課題提出(コースデザインの作成・提出)
他に出席要件有り

■Webライブ(Zoom)にお申込みの方へ

当講座のWebライブでは、Zoomを使用します。受講で使用する機器で、あらかじめ動作環境・通信環境の確認をお願いします。

※受講には、Webカメラ・マイク・スピーカー(イヤホン)が必要です。
※10Mbps(上り / 下り)程度の帯域幅があると安心してご受講いただけます。

https://www.o-hara.jp/how_to/zoom



講師アドバイス！

この講座では、まず「介護の日本語」の背景と現状を紹介します。そして、外国人にとって難解であろう、(1)介護の基本語彙、(2)最低限必要な専門知識、(3)日本の生活知識・コミュニケーションについて、それらをどのように指導するのかを紹介し、実践を通し身につけていただきます。

「介護」という専門分野で活躍する外国人の育成のために、日本語教師の立場から何ができるのか、どのような心構えが必要なのかを考えながら「介護の日本語」教師を目指しましょう。

◆講師プロフィール◆

長年にわたり、日本語教師として活躍。2009年よりEPAで来日した介護福祉士候補生への日本語指導を通じ、「介護の日本語」という専門日本語の必要性を痛感し、以来介護施設と二人三脚で「介護の日本語」のカリキュラム、指導法の確立に深く関わり、常に現場重視の実践的な教授方法を研究してきた。



三橋 麻子 講師



丸山 真貴子 講師

安心のサポート制度

受講生の方が安心して学習できるようにサポートしています。

大原の修了証を発行

本コースを受講され修了と認められた方には、大原の修了証を発行致します。

※修了証の発行には10回以上の出席が必要です。
※欠席フォロー(Web視聴)は、4回まで出席とみなします。
※講義内で課される課題の提出が必要です。

欠席フォロー

どうしても都合がつかずに欠席してしまう時には、講義映像をWebでご視聴することにより補講ができます。

※講義映像にはグループワーク中の映像は含まれていません。
※事前のお申し出があった方のみとなります。

受講修了後も情報提供

講座の受講修了後にも、修了生の方に介護の日本語に関する様々な情報を提供します。
修了生の活躍事例や求人の情報、修了生同士の交流会などのイベントを開催しています。
各種情報の収集・交換の場としてご活用ください。

質問対応

講義後や職員室でご質問いただくことができます。
また電話やメールにてご質問いただくことが可能です。

※質問対応は講義日程の最終日までとなります。

受講生インタビュー



浅間 聡司さん

介護のいろはから学べました。指導の幅と奥行きが深まりました。PPTを使った講義はわかりやすく、課題の量も動いている人を考慮されたのかなと感じました。1か月が瞬間でした。これから、技能実習生、監理団体、入国後の240時間講習、「介護の日本語」で生かしたいと思います。



権代 喜久子さん

現在仕事にしている日本語教師に、以前働いていた介護職の経験と知識を活かしたいと思い受講しました。養成講座は講師の熱意が感じられ、受講者の皆さまのそれぞれの背景と融合しレベルの高い内容でした。「介護の日本語」の今が分かって有意義な時間を持って大変満足しています。



永井 紀子さん

日本語教師としてスタートしたばかりの私にとっては、この講座で教えていただいた「基本語彙」、「専門知識」、「コミュニケーション」の全てが学びとなる内容で、それを第一線で活躍する先生方に教えていただけるなんて、正にうってつけの講座でした。